

引用参考文献 ※著者五十音順

- 蘆田伊人編一九六八『大日本地誌大系 斐太後風土記』雄山閣(富田礼彦『斐太後風土記』(明治六年)石川路二〇二二「江馬氏城館跡出土墨書土師器皿について」『飛驒の中世』第二二二号)
- 市木武雄編一九九三『梅花無尺蔵注釈』続群書類従完成会
- 伊野近富一九八七「かわらけ考」『京都府埋蔵文化財論集』第一集(財)京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 伊野近富一九九五「土師器皿」『概説中世の土器・陶磁器』真陽社
- 伊野近富一九九六「中世土器の編年(中)」『京都府埋蔵文化財情報』第五九号(財)京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 宇野隆夫一九八一「第四章遺物の考察」『京都大学埋蔵文化財調査報告2』京都大学埋蔵文化財調査研究センター
- 大下永二〇一八「飛驒における中世山寺の空間構造について」『斐太紀』平成三〇年秋季号
- 大下永二〇一九「第三章第一節 史跡江馬氏城館跡と傘松城跡の位置づけ」『飛驒市遺跡詳細分布調査報告』古川町・神岡町」『飛驒市教育委員会』
- 大下永二〇二〇a「第四章第二節 殿坂口遺跡・岩ヶ平城跡」江馬氏城館跡7・江馬氏殿遺跡」『飛驒市教育委員会』
- 大下永二〇二〇b「史料紹介」高野山不動院所蔵「飛驒国過去帳」(一)「飛驒の中世」第一号
- 大下永二〇二二a「飛驒における武家拠点の変遷と小島・東町城下町の構造」『中井均先生退職記念論集 城郭研究と考古学』サンライズ出版
- 大下永二〇二二b「明治前期の地籍図からみる武家拠点周辺の空間構造」『飛驒市の事例を中心に』『飛驒市歴史文化調査室報第3集』飛驒市教育委員会
- 大下永二〇二二c「城館調査における赤色立体地図の活用について」『飛驒市の調査事例から』『飛驒市歴史文化調査室報第3集』飛驒市教育委員会
- 大下永二〇二二d「飛驒北部における武家拠点周辺地域の構造と変遷」姉小路・江馬から金森へ」『戦国・織豊期の地域社会と城下町』戎光祥出版
- 大下永二〇二二e「史料紹介」高野山不動院所蔵「飛驒国過去帳」(二)「飛驒の中世」第二号
- 大下永二〇二二f「飛驒における武家拠点」『越前における武家拠点の形成と変容』二六一―一七世紀を中心に」(武家拠点科研福井研究集会資料集)「武家拠点科研」事務局
- 大野政雄編一九七〇『飛驒国中案内』(上村木曾右衛門『飛驒国中案内』(延享三年))
- 大平愛子一九九七「江馬氏下館跡周辺の近世村落の復原」『江馬氏城館跡Ⅲ 下館跡周辺の調査』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室
- 大平愛子二〇〇九「第二章第二節 発掘調査から明らかになった下館跡」『神岡町史 通史編Ⅰ』飛驒市教育委員会
- 大平愛子二〇一〇「第四章第一節 下館跡の遺構変遷」『江馬氏城館跡Ⅵ』飛驒市教育委員会
- 岡田芳朗・阿久根末忠一九九三『現代こよみ読み解き事典』柏書房
- 岡村利平編一九〇九『飛州志』住伊書店(長谷川忠嵩『飛州志』(享保年間))
- 神岡町一九七二『神岡町史』(史料編上巻)
- 神岡町一九七六『神岡町史』(史料編下巻)
- 神岡町一九八〇『神岡町史』(史料編別巻)
- 神岡町教育委員会一九七九『江馬氏城館跡発掘調査概報』
- 神岡町教育委員会一九七九『江馬氏城館跡』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室

- 神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室一九九六『江馬氏城館跡Ⅱ』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室  
 神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室一九九七『江馬氏城館跡Ⅲ』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室  
 神岡町教育委員会一九九八『江馬氏城館跡Ⅳ』神岡町教育委員会  
 神岡町教育委員会二〇〇一『江馬氏城館跡Ⅴ』神岡町教育委員会  
 川上貢一九九八『日本建築史論考』中央公論美術出版  
 川上貢二〇〇二『日本中世住宅の研究「新訂」』中央公論美術出版  
 元興寺文化財研究所一九八二『高野山発掘調査報告書 奥之院 宝性院 東塔 大門』元興寺文化財研究所  
 岐阜県一九六九『岐阜県史』(史料編古代・中世一)  
 岐阜県一九七二『岐阜県史』(史料編古代・中世二)  
 岐阜県一九七三『岐阜県史』(史料編古代・中世四)  
 岐阜県一九九九『岐阜県史』(史料編古代・中世補遺)  
 岐阜県教育委員会二〇〇五『岐阜県中世城館跡総合調査報告書』第四集(飛驒地区・補遺)  
 京都府教育庁文化財指導部文化財保護課一九八〇『埋蔵文化財発掘調査概報(一九八〇一二)』京都府教育委員会  
 葛谷鮎彦一九七〇『中世江馬氏の研究』  
 下呂市教育委員会二〇一四a『桜洞城跡発掘調査報告書』  
 下呂市教育委員会二〇一四b『萩原諏訪城跡発掘調査報告書』  
 下呂市教育委員会二〇一四c『城から探る飛驒南部の戦国時代』  
 下呂町一九八六『飛驒下呂』(史料一)  
 小島道裕一九九五『地籍図及び絵図による検討』『江馬氏城館跡―下館跡発掘調査報告書Ⅰ』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室  
 小島道裕一九九六『江馬氏下館と江馬氏―文献史料による考察』『江馬氏城館跡Ⅱ』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室  
 小島道裕一九九八『文献史料による考察(補足)』『江馬氏城館跡Ⅳ』神岡町教育委員会  
 小島道裕二〇〇三『江馬氏館と江馬氏―室町期国人領主と館』『国立歴史民俗博物館研究報告』第一〇四集 国立歴史民俗博物館  
 小森俊寛二〇〇五『京から出土する土器の編年の研究』(有) 京都編集工房  
 財団法人群馬埋蔵調査事業団一九九五『内匠日向周地遺跡、下高瀬寺山遺跡、下高瀬前田遺跡』財団法人群馬埋蔵調査事業団  
 佐伯哲也二〇〇六『公園整備前の東町城跡写真について』『濃飛史艸』第八九号、岐阜県歴史資料保存協会  
 佐伯哲也二〇一八『飛驒中世城郭図面集』桂書房  
 柴田忠太郎一九三七『高原郷土史』  
 鋤柄俊夫一九九九『中世村落と地域性の考古学的研究』大巧社  
 千田嘉博一九九五『江馬氏の山城』『江馬氏城館跡』神岡町教育委員会・富山大学人文学部考古学研究室  
 千田嘉博二〇〇〇『織豊系城郭の形成』東京大学出版会

- 高岡徹一九九八「佐々成政の飛騨高原郷侵攻について」『飛騨春秋』四五〇号
- 高槻市教育委員会一九八一「嶋上郡衙跡発掘調査概要・5」高槻市教育委員会
- 高山市教育委員会二〇一五『高山市史 街道編(上)』
- 竹井英文二〇一六『史料紹介』石川県立図書館蔵「横山家土軍功書」『東北学院大学東北文化研究所紀要』四八号
- 竹井英文二〇一七『史料紹介』石川県立図書館蔵「山崎家土軍功書」『東北学院大学東北文化研究所紀要』四九号
- 竹内秀雄校訂一九七二『史料纂集・北野社家日記第三』群書類従完成会
- 竹内理三一九七八『増補續史料大成』第二十四卷(蔭涼軒日録四) 臨川書店
- 田中琢・佐原真二二〇〇二『日本考古学事典』三省堂
- 谷口研語二〇〇七『飛騨三木一族』新人物往来社
- 谷島博之一九九一「金森氏の城と城下町」『飛騨古川金森史』飛騨古川金森史編さん委員会
- 東京大学史料編纂所一九九三『大日本史料』(第十一編之二十)
- 中井淳史二〇一一『日本中世土師器の研究』中央公論美術出版
- 中井均・内堀信雄編二〇一九『東海の名城を歩く 岐阜編』吉川弘文館
- 中井均二〇二〇「高原諏訪城を考えるー縄張りから見た江馬氏館との関係ー」令和二年度江馬氏城館跡歴史講座記録・資料(飛騨市の文化財HP掲載)
- 新潟県立歴史博物館監修二〇二〇『まじないの文化史』
- 丹生川村一九九七『丹生川村史』(資料編一)
- 波多野寛二〇一五『秘伝書を読む「作庭記」ー寝殿造りの庭と文化』誠文堂新光社
- 飛騨市二〇一五『飛騨古川 歴史をみつめて』
- 飛騨市教育委員会二〇一〇a『増島城跡』
- 飛騨市教育委員会二〇一〇b『江馬氏城館跡VI』
- 飛騨市教育委員会二〇一〇c『史跡江馬氏城館跡下館跡地区整備工事報告書』
- 飛騨市教育委員会二〇一八a「古川城跡現地説明会資料」
- 飛騨市教育委員会二〇一八b「小島城跡現地説明会資料」
- 飛騨市教育委員会二〇一八c「東町城跡現地説明会資料」
- 飛騨市教育委員会二〇一九a『飛騨市内遺跡詳細分布調査報告』
- 飛騨市教育委員会二〇一九b『史跡江馬氏城館跡・名勝江馬氏館跡庭園 保存活用計画書』
- 飛騨市教育委員会二〇一九c「小鷹利城跡現地説明会資料」
- 飛騨市教育委員会二〇一九d「野口城跡現地説明会資料」
- 飛騨市教育委員会二〇一九e「向小島城跡現地説明会資料」
- 飛騨市教育委員会二〇二〇a『江馬氏城館跡7・江馬氏殿遺跡』

- 飛騨市教育委員会(二〇二〇b)「傘松城跡現地見学会資料」  
 飛騨市教育委員会(二〇二〇c)「古川城跡現地見学会資料」  
 平川南二〇一九「新しい古代史へ2 文字文化の広がり 東国・甲斐からよむ」  
 福井重治二〇〇三「高山藩の郡奉行・代官」『郷土研究岐阜三〇周年記念論集』岐阜県郷土資料研究協議会  
 藤田邦雄二〇一九「土師器皿(かわらけ)は語る―平成三十年度環日本海文化交流史調査研究会の成果から―」『石川県埋蔵文化財センター』  
 古川町一九八二『古川町史』(史料編一)  
 ふるさと神岡を語る会(二〇〇〇)『神岡の地名(七)』  
 堀祥岳二〇一四「高山藩における「十代官」の管轄区分」『濃飛史艸』一〇五号  
 堀祥岳二〇一六「高原郷における金森左京家領三千石の領域」『斐太紀』一五  
 前川要一九九一「近世城下町の成立」『都市考古学の研究』柏書房  
 増尾伸一郎二〇〇三「都城の鎮祭と〈疫神〉祭儀の展開」『環境と心性の文化史 下巻』勉誠出版  
 三上喜孝二〇〇七「附章 山形市梅野木前1遺跡出土木簡」『梅野木前1遺跡発掘調査報告書』山形市教育委員会  
 水野正好一九八三「屋敷と家屋の安寧にまじらないの世界」『奈良大学紀要』第十二号 奈良大学  
 三好清超二〇〇八「江馬氏下館跡会所復元について」『研究事業報告(平成一九年度版)』岐阜県ミュージアムひだ  
 三好清超二〇一二「江馬氏下館跡庭園の発掘調査成果について」『遺跡学研究』第九号 日本遺跡学会  
 三好清超二〇一五「出土遺物からみた江馬氏下館跡について」『飛騨の中世』第六号  
 三好清超二〇一六「飛騨市神岡町殿字坂口における中世遺跡について」『飛騨の中世』第七号  
 三好清超二〇二〇「第四章第一節 高原諏訪城跡」『江馬氏城館跡7・江馬氏殿遺跡』飛騨市教育委員会  
 三好清超二〇二二a「姉小路氏関連遺跡で出土する中世土師器皿の編年試案」『中井均先生退職記念論集 城郭研究と考古学』サンライズ出版  
 三好清超二〇二二b「中世武家庭園と戦国の領域支配 江馬氏城館跡」新泉社  
 三好清超二〇二二c「飛騨の山城調査最前線!―飛騨国司姉小路氏の発掘調査について―」岐阜関ヶ原古戦場記念館連携イベント講演会資料(二〇二二年七月二日)  
 森島康雄二〇〇〇「織豊期の基準資料と暦年代の再検討―京都を中心に―」『織豊城郭』第七号 織豊期城郭研究会  
 森島康雄二〇一九「京都」『平成三十年度 環日本海文化交流史調査研究集会 北陸にみる近世成立期の土器・陶磁器様相』石川県埋蔵文化財センター  
 森田公誠二〇一八『東大寺のなりたち』岩波新書  
 森本一雄一九八七『定本 飛騨の城』  
 門田誠二〇一一「日本古代における五方龍関係出土資料の史的背景」『佛教学宗文化ミュージアム研究紀要(八)』佛教学宗文化ミュージアム  
 山形県埋蔵文化財センター二〇〇二「山形県埋蔵文化財センター調査報告書第一〇一集 馳上遺跡発掘調査報告書」山形県埋蔵文化財センター  
 山形市教育委員会二〇〇七「梅野木前1遺跡発掘調査報告書」山形市教育委員会  
 横田洋三一九八二「出土土師器皿編年試案」『平安京跡研究調査報告 第五輯 平安京左京五条三坊十五町』財団法人古代学協会  
 鹿王院文書研究会二〇〇〇『鹿王院文書の研究』思文閣出版



江馬氏城館跡 調査成果報告会 & 歴史マンガPRイベント

# 天地を翔ける

## 江馬氏城館跡のすべて

江馬氏の調査の歩みを見つめ直し、  
これからのを考える

下館跡・高原諏訪城跡など、飛驒を代表する中世遺跡  
「江馬氏城館跡」。

その調査成果を総括する、「江馬氏漬け」の一日です。

これまでおこなわれた調査・整備について、飛驒市学芸員  
三名が発表し、その歴史的な価値を再確認します。

さらに各調査成果を広い視野で面的に捉え、江馬氏の  
生きた中世高原郷の実態に迫ります。

また、江馬氏の歴史の知名度アップを目指して作成した  
PRマンガや、先進的な名勝の活用を取り組みを紹介し、  
これからの江馬館に思いを馳せます。

江馬氏の調査  
中世の歩み



完成したばかりの  
江馬氏歴史マンガ&資料集を  
参加者全員に  
プレゼント!

令和4年 3月13日(日) 9:30~16:00

会場 / 神岡公民館 2階ホール(飛驒市神岡町東町378)

参加無料・要事前申込(定員180人)

主催：飛驒市教育委員会 共催：飛驒神岡街づくり実行委員会 協力：飛驒市観光協会

詳細は裏面を  
ご覧ください。

## 天地を翔ける

江馬氏城館跡調査成果報告会・歴史マンガPRイベント 資料集

令和4年(2022)3月13日 刊行

編集・発行 飛驒神岡街づくり実行委員会

協力 飛驒市教育委員会

